

<p>【イベント名】 第45回 APAN 会議 低侵襲外科</p>	<p>【概要】 マヒドン大学シリラ病院外科部門低侵襲外科ユニットが MISセッションのホストを務めた。会議のトピックは先進的低侵襲外科であった。特定の処置や医療における様々な技術的問題に対応する数多くの器具が開発されている。H.323を利用した6Mbpsの通信において、画質・音質ともに良好だった。今回のプログラムは成功し、私たちにとってとても有意義なものとなった。TEMDECに感謝したい。</p>
<p>【期日】 2018.03.27</p>	
<p>【会場】 バイオポリス マトリックス会議場 (シンガポール), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), バジラ病院 (タイ), ラジャビティ病院 (タイ), サミティヴェート病院スクムビット (タイ), セントルークス医療センター ケソン市 (フィリピン), ダグバン・ドクターズ・ピラフラー記念病院 (フィリピン), パタン健康科学専門学校 (ネパール), マラヤ大学 (マレーシア), 九州大学病院 (日本)</p>	
	
<p>モニタに表示される接続施設。</p>	<p>九州大学病院の様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>マヒドン大学シリラ病院から提示されたロボット手術の動画。</p>	<p>セッション中のProf.Thawatchai (右)とDr. Kitinat (中央)。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：マヒドン大学シリラ病院</p>
	
<p>コメントするDr. Danilo。</p>	<p>接続を調整するエンジニア。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場</p>